

「火山災害に対する備え」

- 1 まず地域の火山災害の危険をしりましょう
- 2 気象台などが出す火山情報に注意します
- 3 避難場所や避難経路を確認しておきます
- 4 避難勧告にしたがって早めに避難しましょう
- 5 避難に備え、非常持出品を確認します
- 6 雨が降ったり、雪が解けたりすることによって起こる泥流や土石流、山が大きく崩れることによって起こる山津波に警戒する
- 7 火山灰を含んだ雨は重く、溜まると家が倒壊する危険がありますので、注意しましょう
- 8 火山灰が道路に堆積した場合には、車の運転にも注意しましょう

